

令和8年度

第1学年 学年懇談会



令和8年4月16日（木）

場所：第3多目的室（南棟2階）

小牧市立岩崎中学校

★ 学年懇談会プログラム ★

- ※ 始めの言葉
- 1 第1学年担当職員自己紹介
- 2 学年教育目標について
- 3 生活について
- 4 学習について
- 5 保健・給食について
- 6 地域体験学習について
- 7 部活動について
- ※ 年間計画
- ※ 質疑応答
- ※ 終わりの言葉

2 令和8年度 第1学年 学年教育目標

(1) 教育目標

◎ 本校の教育目標 「志に生きる」

○ 目指す生徒像

『未来を拓く、心豊かで、たくましい生徒』を踏まえ、以下のように学年目標を設定する。

○ 日々の授業で目指す生徒像

『粘り強く学習に取り組み、協同して探究する生徒』を踏まえ以下のように学年目標を設定する。

<学年目標>

○ 穏やかで温かい関わり、つながりの中で目標達成に向けて自主的に行動できる生徒の育成

○ 「岩崎中学校で良かった」と卒業を迎える生徒の育成

<めざす生徒像>

- ① 人としてのマナーを身につけ、周囲の人々との温かい関わりの中で自主的に自分を成長させることができる生徒
- ② 自らの目標を達成するために、何をすべきかを考え、自主的に行動する生徒
- ③ 自分自身について知り、自分の生き方を自主的に考えることができる生徒

(2) 経営方針

- ① 子どもの幸せを願い、とことん寄り添い、とことん勝負できる教師集団。
- ② 教師・学級の特色を生かしつつ、学年として同じ目標に向かって指導にあたる。
- ③ 教師・生徒共に、「学ぶ集団」であることを意識して学校生活を送る。
- ④ 授業・学級活動・行事などさまざまな場面で、生徒との関わりを重視し、温かい人間関係に基づいた生徒指導を行う。

(3) 重点努力目標

- ① 生活指導面
 - ・ 生徒との温かな人間関係を保ちつつ、それぞれの個性や家庭環境などを考慮し、中学生として望ましい生活態度を身に付けさせる。
 - ・ きまりの必要性を考えさせ、自らきまりを守ろうとする態度を身に付けさせる。
 - ・ 人と関わる場合に必要な礼儀・マナーの体得にも十分な指導を行う。
 - ・ 保護者との連絡を密に行い、生徒についての把握や問題の早期発見、早期解決を図る。
 - ・ 話し合い活動や行事などを通して予防的生徒指導を積極的に進める。
 - ・ 「教師の個性」を生かし、いろいろなアプローチで指導にあたる。
- ② 学習指導面
 - ・ 日々の授業を大切に、「分かる喜び」「分かるようとする意欲」が多くの場面で見られるようにする。
 - ・ 基礎・基本を身につけさせるとともに、「知的好奇心」がくすぐられるような体験をさせる。
 - ・ 「聴き合う関係性を重視」したグループ活動などを通して、互いに学び、高めあう集団を目指す。
- ③ 特別活動
 - ・ 学級や学年への所属感・存在感を十分にもたせ、その一員として自らの責任を自主的に果たそうとする態度を育成する。
 - ・ さまざまな行事や活動に自主的に取り組みさせ、集団で一つのことをやり遂げたあとの「感動・満足感」を味わわせる。
 - ・ 授業とは違う一面を発揮させることにより、「新たな発見の場」とする。
- ④ 道徳指導
 - ・ 学校生活全般を通して、人権・人格を尊重し、他人を思いやることができる心の育成をする。
 - ・ 道徳心を育成するだけでなく、行動できる実践力を身に付けさせる。
- ⑤ 総合的な学習の時間
 - ・ 人・自然・地域・社会との関わり深めるために、自ら調べる→準備する→行動する→結果を振り返る→次に生かす、を繰り返させ、高い目標に達することができるようにさせる。
- ⑥ 進路学習
 - ・ 自分の進路実現に向けて、努力することができる生徒の育成を目指す。
 - ・ 単なる進学・就職指導に終わらず、自分を見つめ、自分の将来（生き方）を考えさせる。
- ⑦ My 探究「なりたい自分に！！～今、自分のできること・考えることを～」
 - ・ 持続可能な社会の創り手を育てるために、それぞれの幸せや生きがいを見つけられる生徒の育成を目指す。

3 生活について

生徒たちの様子を見てみると、岩崎中学校で頑張っていこう、という気持ちに満ちている様子を感じます。今年度から3年間の中学校生活で一人一人が充実した日々を過ごし、さらにたくましく成長することができるよう、全職員で指導にあたります。

<目指す生徒像> 心を磨き続ける生徒

- 常識やルール、マナーとは何かを考え、大人になろうとする生徒
- 授業や家庭学習を大切に、学力向上に努める生徒
- 掃除や給食、係や当番活動など、日頃の生活を大切にする生徒
- 他に流されることなく、やるべきことや正しいと思うことを黙々と行える生徒
- 自分の将来に目標をもち、努力を積み重ねる生徒
- 人の気持ちを理解しようと努め、それに応えようとする生徒

(1) 岩崎中学校生徒心得

① 学校生活（岩崎中ノートP2）

登下校や欠席・遅刻・早退、持ち物等に関する記事を記載しています。

② 身なり（岩崎中ノートP2～3）

夏季は、白の開襟シャツ、カッターシャツまたは、白か黒の半袖ポロシャツとしています。

(2) 心がけている指導について（主な指導のみ）

① 岩崎中学校の生徒としての自覚をもつこと

小学校を卒業し、少しずつ自律していく過程です。岩崎中学校の生徒であるという自覚が今後の成長をさらに飛躍させることとなります。

② 生命と人権に関わることへの迅速な対応

アンテナを高くし、情報をキャッチしたら、直ちに動く体制をつくります。

③ 時間を守ること

8時20分までに昇降口通過

8時25分までに着席完了・読書や朝学習など開始

8時30分より朝の短学級開始

授業の3分前着席

給食は10分で配膳完了、最終下校時刻の厳守など。

④ あいさつをすること

授業の開始と終わりのあいさつ、廊下ですれ違う先生やお客さんへのあいさつなどは、さわやかに元気よく。

⑤ 整理整頓（下駄箱、ロッカー、机、トイレのスリッパなど）

特にロッカーからカバンやシューズ袋の紐などが出やすいです。教室の環境美化の面でもロッカーの整頓は心がけさせたいと思います。

⑥ 物の貸し借り禁止

貸したものが紛失した、破損した等の事故を防ぐためです。

⑦ 不要物の持ち込み禁止

学校生活に必要なもの以外はすべて不要物ととらえます。学校で預かる場合には、保護者の方に学校に来ていただき、説明させていただきます。

⑧ 毎日の課題への確実な取り組み

教科の課題を提出していなかったり、日々の家庭学習への取組が不十分であったりする場合は、その日の業後の時間を使って取り組ませることもあります。予めご理解ください。家庭での学習習慣が身につけられるようにご協力ください。

(3) 学年としての4つの心がけ

- さわやかな返事、あいさつをすること
- けじめをつけること
- あきらめず、努力をすること
- 自分がやられて（言われて）嫌なことは、他の人にしない

(4) その他

ご家庭や地域での生徒の様子で気になることがある場合は、一声かけていただいたり、学校へ連絡していただいたりするなど、生徒たちを「ともに育てる」という観点からのご協力をお願いいたします。

小牧市立岩崎中学校【0568-75-2081】

平日 7:40~18:30 休日 原則、留守番電話

★上記の時間以外は、留守番電話になっていますので、ご注意ください。



4 学習について

目標・方針



- 1 授業を大切に、「分かる」「できる」という喜びをもつことができるよう取り組みませる。
- 2 目的意識(なんのために学ぶのか)をもたせ、自ら学ぶ態度を育てる。
- 3 学習習慣を身に付けさせ基礎学力の定着を図る。

(1)授業 ～教師も生徒も授業で勝負～

- 自分で解決しようという気持ちを大切にします。
- 落ち着いた雰囲気授業をはじめのために、チャイム前着席を大切にします。
- 4人グループで「関わる、学び合い、ふり返る」活動を取り入れた授業を工夫します。
- ICT 機器を有効に活用します。

(2)家庭学習 ～家庭学習で基礎学力の定着～

- 月予定表の計画に従い、月曜日～金曜日、1日2ページ課題に取り組みます。週末にはプリントで学習し、月曜日に提出します。
- ※ 4月20日(月)スタート→21日(火)に提出。必ず翌日に提出。励ましの声かけをお願いします。
- ※ 2冊のノートを使用し、交互に使います。ノートは学校ですでに購入しています。



力をつけさせるために・・・

★教員の心がけ★

- 担任が、提出管理(100%提出目標)し、学年職員全員で声かけします。
- 内容を充実させるために、頑張っている生徒や工夫している生徒のノートを紹介します。

★保護者の皆様におねがい★

- 1日1時間以上の学習習慣を目標とさせてください。
- 必ず期限までに提出するよう、声をかけてください。

- 各教科からも宿題がでます。月予定表には記載されていませんが、授業中に教科担任が連絡をします。学力向上のために厳選した課題になります。こちら、ご家庭での確認をよろしくお願いします。

例) 国語・・・漢字テストの勉強、ワーク 数学・・・ワーク、教科書練習問題
社会・・・予習、ワーク 理科・・・小テストの勉強、ワーク 英語・・・英単語テストの勉強、ワーク

「分かる」から「できる」に変えていくためには、ご家庭での学習が必須です。

ともに連携し、お子様の力を伸ばしていきましょう。

(3) 学習コンクール

定期テストの前の週には基礎的な問題が解けるようにテストを行う予定です。
全員が合格を目標として、事前にプレテストを行うことを考えています。
詳細については、決まり次第生徒に連絡します。

(4) 定期テスト ～PDCA サイクルでステップアップ！～

中学校には、大きなテストが年に4回あります。テストは国社数理英を基本とし、第1・3回テストでは保健体育と技術家庭のテストも行います。テストの結果、自分が学年で何位だったのかもわかりますが、これらのテストでは、順位の上下に一喜一憂するのではなく、学習の定着の度合いを知ること、自分の学習のしかたを見つめ直すきっかけにしてほしいものです。



- テスト計画表・・・テスト2週間前からテストに向けての勉強に取り組ませます。学習内容・量などに応じて生徒自身が学習計画を立て計画的に勉強するようにします。
- テスト週 間・・・部活動も家庭学習もない期間です。自分で計画を立てて勉強に取り組む姿勢を持つことが重要です。やらされているのではなく、自分からやるという気持ちでテストに臨まないと学力はつきません。
- テスト当 日・・・各教科のワークやノート、ファイルなどの提出があります。テストの結果にも評定にも大きく影響が出ますので、必ずやり遂げ、提出するという気持ちを持つことが必要です。

○ 日程

	期日
第1回定期テスト	6月17日(水)、18日(木)、19日(金)
第2回定期テスト	9月17日(木)、18日(金)
第3回定期テスト	11月16日(月)、17日(火)、18日(水)
第4回定期テスト	2月15日(月)、16日(火)

課題確認テスト 9月2日(火)5教科



(5) My 探求について

昨年より、小牧市で「探求の時間」が設置されました。自ら主体的に学ぶために、「知りたい」「学びたい」と思う個々の課題を設定する時間を設け、計画を立て、他者と協働しながら探究活動を行う時間です。

最後に・・・

中学校では、常に3年後を意識し、確かな学力が身に付くよう授業を進めていきます。3年後、進路選択の幅が広がるように学力の定着を図ります。毎日課題も出ます。忙しい日々の中、ちょっと一緒に見ていただける、気にしていただけるだけで、子どもたちの励みにもなると思います。ご協力、よろしくお願いいたします。



5 保健・給食について

中学時代は心身ともに大きく成長する時期です。生徒自身が自分の心と体に関心を持ち、生涯にわたり自らの健康づくりに取り組むことができるように、ご家庭と協力しながら支援していきたいと思えます。

(1) 体の健康

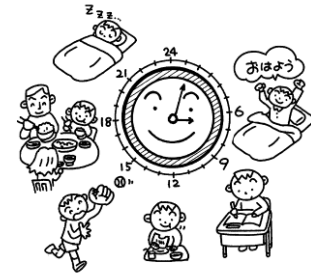
① 規則正しい生活

・『早起き』が健康のカギ

朝の始まりでその日1日が決まります。早寝早起きを心がけさせたいと考えています。家庭のご協力をお願いします。

・朝食は1日の活動の源

朝食抜きでは、頭も十分に働きません。必ず食べる習慣をつけさせてください。



② 運動

適度な運動は、体の健康だけでなく、ストレスを解消し頭の働きをよくします。体調を考えながら、取り組んでほしいと考えています。

(2) 欠席・遅刻の連絡について

8:20までに、保護者の方で tetoru に入力をお願いします。

※ ラーケーションをとる場合、一週間前までにプリントを担任に提出し、tetoruへの入力もお願いします。

(3) 心の健康

思春期を迎えた生徒たちは、ちょっとしたことで悩み、心が不安定になりやすい時期にいます。心をコントロールできる生徒もいれば、自分だけではどうしてよいか迷う生徒もいます。生徒たちにとって、保健室やふれあいルームは、心の問題を解決する場としての役割ももっています。生徒たちの心のサインがキャッチできるように、家庭と学校が連携していけたらと思います。心配なことや分からないことがありましたら、おうちの方だけで抱え込まず、お話しにいらしてください。

【スクールカウンセラー】

スクールカウンセラーに定期的に来校していただきます。

基本的に火曜日（9:30～16:15）に来校されます。日程に関しては、お問い合わせください。

悩みや問題を抱えている生徒たちや保護者の方を対象に、「ふれあいルーム」にてカウンセリングを行います。プライバシーは守られ、専門的な立場からのアドバイスが受けられます。安心してご利用ください。ご希望がありましたら、担任あるいは担当へお知らせください。

【心の教室相談員、スクールサポーター】

スクールカウンセラーとは違った立場で、心の教室相談員とスクールサポーターに生徒たちと関わっていきます。



(4) 給食は体を作る

学校給食は、栄養バランスのとれた食事ができるように工夫されており、成長期にある生徒の健康の保持増進と体位の向上に大きな役割を果たしています。心身ともに成長発達の途上にある生徒にとって、栄養バランスのとれた食事を一日3回きちんと摂り、合理的に栄養を摂取することは健康な生活を送る上で基本となるものです。

■取り組み■

① 好き嫌いをなくす

学校給食は、栄養バランスの良い献立で提供されています。成長に大切な今だからこそ、好き嫌い無く、何でも食べられるようにしてほしいと思います。

② ナフキン&箸は2セットの用意をお勧めします

箸を忘れた場合、給食センターで滅菌処理をされたスプーンを学校から貸し出します。

③ 準備時には当番と配りの人がマスクを着用します

給食の準備中は当番と配りの人はマスクを着用します。そのほかの生徒は、マスクの着用の義務はありませんが、必ず着席し、大声での会話を控えるようにします。

④ 給食前後の消毒

密集を避けるためクラスごとに使う手洗い場所の分散、手洗い後のアルコール消毒もしています。

⑤ 増やす・減らす時の配慮

一度、自分の机の上に配食され手をつけたものは、給食が終わるまで食缶へは戻しません。また、増やしたい場合は、担任が盛り付けます。

いただきます



「食育」って知っていますか？

2005年、食育の基本的な理念を示した「食育基本法」が施行されました。同法では、「食育」を生きる上での基本とし、「食」に関する正しい知識をもち、適切に選択する力を身につけることを推進しています。食をおろそかにしてしまうと、日々の食事に楽しみがなくなり、栄養に偏りがでるなど、心身のバランスが崩れてしまいます。好き嫌いなくバランスのよい健全な食生活を実践することは、心と身体の健康につながります。

学校給食では、栄養教諭を中心に身体の成長に合わせた献立が毎日バランスよく考えられています。学校でできる「食育」を私たち教員で努めて参ります。

「食べる力」は「生きる力」

子供たちが心身ともに健康に過ごせるよう…

6 地域体験学習について

☆ 目的

- ・ 歴史館を見学することにより、小牧市の歴史について理解を深める。
- ・ 学級・班で行動することにより、人間関係を深める。
- ・ 一人一役、係を務め責任感を育てる。
- ・ 公共の場でのマナーやエチケットを学ぶ

☆ 日時 令和8年5月26日(火) 8:40(登校)～14:50(下校)

☆ 行程

(晴天案) ※少雨決行

岩崎中学校集合 → 小牧山へ出発 → 小牧山到着 → 小牧山自由散策開始
→

学級レクリエーション → 昼食(お弁当) → 清掃活動 → 学年レクリエーション →
岩崎中学校帰校 → 解散

(雨天案)

- ① 小牧山散策のみを行い、昼食前に帰校。その後、学級・学年のレクリエーションを行う。
- ② 岩崎中学校体育館にて、事前に考えた学級・学年レクリエーションを行い、昼食(弁当)を食べる。

☆ 持ち物

荷物が入るカバン しおり 水筒 お弁当 タオル 筆記用具 (お菓子) 運動靴

☆ 留意事項

- ・ 終日外での活動となります。水分は多めに持たせてください。
- ・ 服装は体操服です。
- ・ お菓子等、細かい決まりは学年生徒会で話し合っていて決めていきます。後ほど配布するしおりをご覧ください。

※ 生徒会行事について

岩崎中学校では生徒会主体の行事を行いながら生徒たちを育てています。主な生徒会行事を紹介しておきます。

☆ 体育祭

日時 10月1日(木)

内容 生徒のアイデアや独創性を生かした種目やパフォーマンスに取り組みさせることで、生徒の自主的・主体的な態度を育成します。学級での活動を通して、学校生活で積み上げてきたことを生かす場とし、目標に向けて取り組むことの楽しさを体験させます。

☆ 文化祭

日時 10月29日(木)、30日(金)

内容 仲間と共通の感動体験を味わい、充実感や連帯感を深めます。生徒がステージ発表や展示作品を鑑賞することで、お互いの作品や発表のよさを認め合い、豊かな心を養います。

7 部活動について

○ 部活動の種類

男女子別の部活動：バレーボール部、バスケットボール部、ソフトテニス部、卓球部

男女混合の部活動：サッカー部、剣道部、吹奏楽部、手芸部、創作部

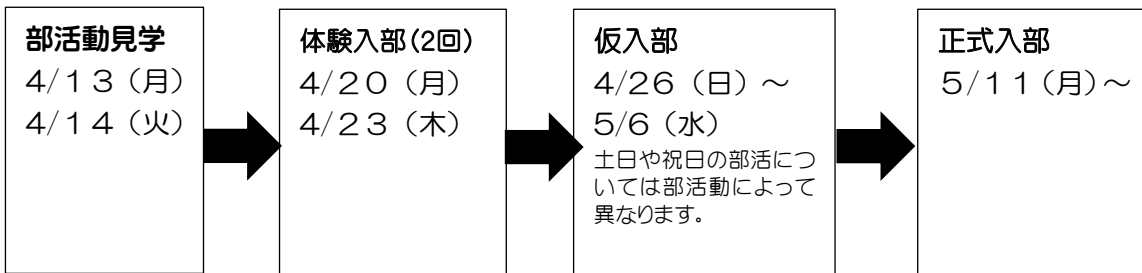
男子のみの部活動：野球部 女子のみの部活動：ソフトボール部

○ 活動日について

- ・ 活動日については部活動の顧問から出る予定表で確認してください。
- ・ 土日で「ジュニア育成」、「家庭の日」の日は原則活動しません。
- ・ 「週に2日以上（平日に1日、土・日にどちらか1日）の休養日を設ける」とされています。大会などにより、やむを得ず土・日両日活動する場合は、代替休養日を確保するとされています。



○ 部活入部までの流れ



※ 仮入部期間中は転部可能ですが、必ず担任、顧問と相談してください。

※ 23日(木) 帰りに仮入部のアンケートを Microsoft Forms でとります。あらかじめお子様と保護者でよく話し合ってください。23日に欠席した場合は右記のQRコードから読み取ってアンケートにお答えください。

アンケートは23日(木) 短級後、当日中のみ入力可能



○ 部活動決定について

- ・ 部活動は社会性や協調性、忍耐力、達成感、体力の向上に加え、他学年との交流を通して、多面的な成長を促す教育的な活動です。できるだけ入部してほしいと考えています。習い事等で参加できない日があれば各顧問と相談してください。
- ・ 続けることを目標にして決めてください。
(自分が頑張りたい部活動、3年間続けることのできる部活動をよく考えましょう。)
- ・ 必ず保護者と相談の上、決定してください。
(道具などお金がかかる部活動もあります。活動日も違います。)
- ・ 人数のバランスも考えて、決めてください。
(人数が多いと上級生になっても試合に出られないこともあります。)

